

田中貴金属工業株式会社の事業適応計画のポイント

令和5年12月26日

- ・弊社は、地球温暖化という地球規模の社会課題に対し、2050年までにカーボンニュートラルの達成を掲げ、脱炭素社会に資する技術を自らそして社会に積極的に実装していくことで、地球温暖化問題の解決に挑戦しています。事業活動に伴う温室効果ガスを削減するために、自社工場・事業所では、エネルギー効率の向上と製造プロセスの改善、使用するエネルギーのグリーン化など、排出量削減の活動を継続的に実施しています。
- ・これらにより、CO2排出量を削減し炭素生産性の向上を図ります。

<事業適応計画の概要>

1. 事業適応計画の実施期間

2023年12月～2024年12月

2. 生産性向上目標

事業者全体での炭素生産性を7.5%向上させる。

3. 前向きな取り組みの概要

中央監視装置の入れ替えと電力量計を設置する取組による電力使用量見える化とスケジュールプログラム化を行い、エネルギーの高効率運用を実施。さらに、エネルギー効率の良い設備の導入や自家消費型の太陽光等発電設備を設置し、外部からの電力・ガスのエネルギー消費を削減する。また、購入している電力量の一部を再生可能エネルギー由来の電力に切り替える。これらにより、二酸化炭素排出量を削減し、炭素生産性を向上させる。

4. 支援措置

税制措置（カーボンニュートラルに向けた投資促進税制）

<取り組みの内容イメージ>

